

鴨宮駅集合。
祭りのピークは、
「花棒合わせ」。

祭りの日の夕方になると、各地域から鴨宮駅（一年ごとに南口と北口を交互に）にお神輿があつま

寄り顔を近づけ合うその姿は、なんだか、このお祭りの日だけは、みんなかつての「下府中村」の住民に
もどり、毎年お互いの無事を確かめあっているようにも見えてきます。

「花棒」とは、お神輿の棒の先のこと。「花棒合わせ」はその名の通り、三基のお神輿が商店街のY字路で向かいあい息を合わせて、突進して、それぞれの「花棒」を合わせます。

平成の世になった今も、下府中村の風景は、またこうして新しい一枚を加えながら繋いでいられるのではないのでしょうか。

この花棒合わせは現代になってからの習わしですが、何度も駆け

花棒合わせの
風景

鴨宮駅
北口商店街

